

令和5年度 第34回九州障がい者水泳選手権大会開催要項（案）

- 目 的 障がいがある方の水泳普及・振興を図るとともにパラ水泳を通じて、自己の有する能力に挑戦し、また参加者同士の交流を深め、社会参加に資することともに、パラスポーツ振興を図りボランティアや応援の参加を呼びかけ、障がいのある方への理解を深めることを目的とする。
- 主 催 九州障がい者水泳連盟（以下「KSFD」という）
- 共 催 宮崎県障がい者スポーツ協会、（一財）宮崎県水泳連盟
- 主 管 第34回九州障がい者水泳選手権大会実行委員会
- 後 援 宮崎県、宮崎市、宮崎市教育委員会、
（予定）（一社）日本パラ水泳連盟、（一社）日本知的障害者水泳連盟
九州水泳連盟、日本スイミングクラブ協会九州支部、宮崎県スイミングクラブ協議会
（社福）宮崎県社会福祉協議会、（公財）宮崎身体障害者福祉協会
（一社）宮崎県手をつなぐ育成会、（公財）宮崎市スポーツ協会、宮崎市水泳協会
（公財）宮崎県観光協会、（公社）宮崎市観光協会
NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎、宮崎日日新聞社
- 協 力 宮崎県障がい者スポーツ指導者協議会
（予定）
- 特別協賛 株式会社G l o r y . 2 0 1 5
- 日 時 令和5年6月10日（土）
・クラス分け判定 13時00分～17時00分
・練習 13時30分～17時00分
令和5年6月11日（日）
・受付 8時30分～
・公式練習 8時40分～9時45分
・開始式 9時50分～
・競技開始 10時00分～（終了予定 16時00分）
- 会 場 ひなた宮崎県総合運動公園室内プール（公認25m×6レーン、水深1.1～1.25m）
〒889-2151 宮崎県宮崎市大字熊野2206-1（TEL：0985-58-5588・総合受付）
- 競技種目 （1）別紙「九州障がい者水泳選手権大会競技種目一覧表」に掲げる競技種目
（2）リレーは28ポイント（以下28P）、38ポイント（以下38P）制を取り入れる。
リレー種目（ポイント制、知的）は、各クラブから2チーム以内とする。
（3）シニア種目は、第40回日本パラ水泳選手権大会の第1日目（11/18）現在で満50歳以上になる者。
- 競技規則 競技は、「（一社）日本パラ水泳連盟競技規則（WPS規則を含む）」・「（公財）日本水泳連盟競技規則」及び本大会申し合わせ事項による。
- 競技方法 競技は男女別に行い、すべてタイムレースとする。
- 参加資格 （1）KSFDの令和5年度登録者とし、以下の区分別に各団体への登録も必須とする。なお各手続きは関係団体のホームページ等から各自で手続きすること。
①身体障がいの方は（一社）日本パラ水泳連盟（以下「JPSF」という）への選手登録
新規登録の方は、クラス分けを実施。詳細については、後日クラス分け地域リーダーより対象者に連絡します。
②知的障がいの方は、（一社）日本知的障害者水泳連盟「以下「JSFP」という」への選手登録
別途、「知的障がい者の皆様へ」参照

(2) KSFJの非会員(他地域の方など)でJPSF登録者またはJSFP登録者で大会登録費(1,000円/人)を参加費と一緒に納めた方。

(3) オープン参加として、九州圏内在住かつ、身体障害者手帳(肢体不自由、視覚障がい、聴覚障がい)・療育手帳をお持ちの方または取得に準ずる方で、定期的な水泳の練習(目安、週1回)を行っている方。ただし、参加種目は「25mチャレンジレース」の1種目のみとします。また、JPSF・JSFPに団体登録しているチームの所属選手の中で、発達障がい等の身体・知的クラスに該当しない方の参加を可能とする。その際は、申し込み前に所属責任者から事務局へ事前確認をすること。

記録について

参加資格記載の項目により、以下の通り公認記録となります。

- ア) (1) ①の登録者は、JPSFの公認記録となります。
- イ) (1) ②の登録者は、JSFPの公認記録となります。
- ウ) (2)の方は、それぞれの登録団体(JPSF・JSFP)の公認記録となります。
- エ) (3)の方は、オープン参加として参考記録(着順も無)となります。

留意事項

- ① 400m自由形 女子: 11分00秒 男子: 9分25秒を参加制限タイムとする。
- ② 競技の進行に支障がある場合や危険な場合など審判長の判断で競技を中止する事がある。
- ③ 大会プログラムなどへの、個人名、クラス、所属などの掲載を拒否する選手は、大会運営に支障をきたすため、参加は認めない。テレビ・新聞社・特別協賛等の取材で報道される場合があることを理解のうえ参加すること。
- ④ 全ての参加者は、自己記録を必ず記入すること。記入が無い場合は参加を認めない。
- ⑤ 感染症の流行や関係各所のガイドラインおよび呼びかけ次第で、「無観客開催」や、参加人数、参加対象者を制限する場合があります。また、参加要件に「健康チェックシートの提出」が追加された場合は、最新の連絡事項に合わせて対応すること。それぞれ制限や変更する場合は、別途ご連絡いたします。
- ⑥ 申込書を提出する前に、参加料および、その他申込による金額を入金して、振込控えとともに提出してください。なお、参加料およびその他申込金は、不参加になった場合でも返還はしない。ただし、⑤に該当して参加申し込みを主催者が取り下げる場合は、全額返金する。
- ⑦ 「チャレンジレース」とは、当大会オリジナル種目であり、スタートは努力義務で、泳法などにこだわらず、自レーンでゴールすれば完泳とします。介助者の同伴入水も可能です。ただし、介助者については各自で準備すること。水着はFINAにこだわりませんが、危険性が高いもの、極端に露出が大きいものなど審判長が判断した場合は使用できません。オープン参加ですが、その他(4)記載の「ロゴマーク等」の使用基準は適用いたします。
- ⑧ スタートについて。競技規則上、スタート台上、スタート台横、水中からのスタートが許されています。本会場のスタート台の高さに対して、水深が浅くなっております。初めて競技に出場する選手や、飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、スタート台横、水中スタートをお勧めいたします。

参加制限 1人3種目以内とする。(リレーは含まない)

参加料 個人種目 1種目 2,000円
(オープン参加含)
リレー種目 1種目1チーム 3,000円

表彰 男女別、クラス別、種目別で1位になった選手にメダルを授与する。
リレー優勝チームには、楯を授与する。
完泳した選手、チーム(失格者・チャレンジレース除)に記録証を発行する。
「チャレンジレース」出場者は、参加メダルを授与する。

申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、参加費等は指定口座へ納入がわかる書類（振込票の控えなど）を添付し、下記の申込先にメールまたは郵送すること。

振込先 口座名称【九州障がい者水泳連盟主催事業】
口座番号【01790-3-127072】
～他金融機関から振込用口座番号～
一七九（イチナナキュウ）店（179） 当座 0127072

※振込手数料は各自でご負担願います。

申込後の不参加の申し出については、参加料の返還はしない。

記念グッズ、プログラム、お弁当など、申込したもののすべてにおいて、キャンセルの申し出があっても返還はしません。記念グッズ、プログラムについては、希望する方へ、送料は自己負担（着払い）でお送りすることは可能です。

申込締切 令和5年4月24日（月）必着

個人情報の取り扱い

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び水泳競技に必要な連絡等に利用する。

その他

（1）この大会での介助者等（タッパー、入退水介助者等）は各自で準備すること（WPS 競技規則で介助を認められている者のみ可）

（2）水着については、原則としてFINA 及びWPS の規則に従うこと。

（3）テーピング・サポーターは原則禁止されている。絆創膏などもテーピングとみなされるため、申請書を提出し審判長の指定した役員の許可を得なければならない。

（4）「ロゴマーク等の使用基準」については、FINA（GR6）及びWPS の規則に従う。（別紙参考）

（5）主催者や主催者が承認した報道機関に撮影・録音され、報道されることがあることを理解の上、参加すること。

（6）主催者側で撮影・録音した肖像はKSPDの広報活動や教育教材として使用することがあることを理解の上、参加すること。

（7）監督会議は行わないので、ホームページに掲載される注意事項を良く読んでおくこと。また、当日必要な連絡事項は、場内放送とともに会場に掲示する。

（8）車椅子の貸し出しはないので、必要な場合は各自用意すること。

（9）競技中は安全を第一に行う。大会に参加する選手は、健康体であり、大会の参加に備えてトレーニングを十分に行っていること。障がい以外に高血圧症、心臓病等の持病がある場合は主治医に競技参加の許可を得て出場すること。健康状態において、競技続行中止の命令が出た場合は速やかに競技を中止すること。

（10）会場施設は、選手控所・観覧席はありません。観覧スペースと選手控所は別途連絡しますので、指定された場所でトラブルのないように譲り合ってください。

（11）会場の駐車場は、有料（普通車：300円、マイクロバス600円、30分以内の送迎のみは無料）駐車場となります。駐車場内では、係員の指示に従い駐車ください。特に、マイクロバスのチームは、プール付近のゼブラゾーンで乗降し、その後指定された駐車枠に移動をお願いされることもあります。

（12）その他、大会の開催について必要な事項（感染症対策による内容含む）は、第34回九州障がい者水泳選手権大会実行委員会が定める。

申込み先 九州障がい者水泳連盟事務局（担当：平川）
問合せ先 〒870-1123 大分市大字寒田871番地の1弘貴建設工業ビル203
株式会社G l o r y . 2015内
E-mail : j i m u k y o k u @ o i t a p a r a s w i m . c o m
F A X : 0 9 7 - 5 7 6 - 8 2 1 6

《 競 技 順 序 》

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 4×50m メドレーリレー28P | 15. 50m自由形 (シニア競技を含む) |
| 2. 4×50m メドレーリレー38P | 16. 200m自由形 |
| 3. 4×50m メドレーリレー知的 | 17. 200m個人メドレー |
| 4. 400m自由形 | 18. 150m個人メドレー |
| 5. 25m自由形 | 19. 50m背泳ぎ (シニア競技を含む) |
| 6. 25m背泳ぎ | 20. 50mバタフライ (シニア競技を含む) |
| 7. 25mバタフライ | 21. 50m平泳ぎ (シニア競技を含む) |
| 8. 25m平泳ぎ | 22. 100m自由形 |
| 9. 25mチャレンジレース | 23. 4×50m フリーリレー28P |
| 10. 75m個人メドレー | 24. 4×50m フリーリレー38P |
| 11. 100m個人メドレー | 25. 4×50m フリーリレー知的 |
| 12. 100m背泳ぎ | |
| 13. 100mバタフライ | |
| 14. 100m平泳ぎ | |

※申し込み状況により競技順序が変更になる場合があります。